

記事の  
ラインナップを  
WEBで公開中!

創刊 **65周年記念**



# 週刊新潮

3月4日号  
440円



特集 **長瀬さゆり**  
「櫻子と花子」の追憶

9

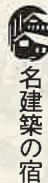
春日春子  
お母さんの  
足音

© 2021



週刊新潮

掲示板



名建築の宿



稲葉なおと 昨年12月、世界に誇る日本のホテル38軒の知られざる誕生の物語を写真とともに紹介した『夢のホテルのつくりかた』（エクスナレッジ）を上梓しました。また、3月4日に放送予定の「バカリズムの大人のたしなみズム」（BS日テレ）に、建築のたしなみストとして出演し、建築家に注目した東京巡りや、実際に泊まれる美しい建築物の嗜み方や楽しみ方について解説します。そこでお尋ねですが、地方に残



る名建築の宿をご存知でしたら、ぜひ教えてください。（紀行作家・級建築士）



35ミリフィルム



ほたる 2月20日より新宿ケイズシネマにて『短篇集さりゆくもの』が公開され

ています。これは「愛しき者の喪失」をテーマとしたオムニバス映画で、キャリアアやジャンル、手法もまったく違う5人の監督によって製作されました。私はそこで小品「いつか忘れられる」を35ミリフィルムで撮影しました。フィルム映画には独特の味わいがありま



心の古傷



すが、昨今その製作・上映は減少の一途を辿っています。もし35ミリフィルムを寄付して頂ける方がいらっしゃったら、ぜひご連絡ください。（映画監督・女優）

山内恵介 デビュー20周年記念第2弾としてシングル「古傷」を2月24日にリリースしました。ジャケッ写真とカップリング曲が異なる絆盤・郷愁盤・晩盤・唄盤の4タイプで発売します。この曲は、歌詞にあるように「おまえがいたから俺がある」と、心の傷跡を感謝へと変えていく唄です。「おまえ」の部分に大切な人の名前を思い浮かべて、聞いたり歌ったりしていただければと思います。心の傷があるから人の痛みもわ



女一人で行ける温泉

かるもの。みなさんの心の「古傷」、よかつたら私に教えてください。（歌手）



岡野あつこ 銀座「クラブ稲葉」のオーナーママ、白坂亜紀さんとの対談本「セ・ラヴィー——これこそ人生！」を上梓しました。私も白坂さんもさまざまな体験を乗り越えて、お互いに会社やお店を営む一国一城

の主。そんな女二人の「ぶつちやけ話」です。読者の方が「こんな人生もあるんだ」と参考にして、元氣になっていただければ……。コロナが収束したら、白坂さんと女二人で体も心も癒せるような温泉に行ってみたいと思います。お勧めがあれば教えてください。（夫婦問題研究家）

掲示板へのご返事

友田晶子さまへ——お燗に向く日本酒を教えてくださいとのこと。私のお勧めはやはり青森のお酒「田酒 特別純米」です。香りはおだやかですが、米のうまみがガツンと感じられるお酒です。熱燗の田酒と郷土の「じやっぱ汁」とのマリアージュは最高です。体がじんわりあたたまり幸せな気分になります。

（青森県 平山雅子）

湯川れい子さまへ——1964年のブルーベック初来日コンサートのプログラムをお探しのこと。小生、5月6日のブルーベックコンサート新宿厚生年金会館に行きました。パンフレットには「Brubeck 4 in Japan」<sup>2</sup>とあります。ご希望でしたら差し上げます。64年は世界ジャズフェスティバルが開催され、マイルス・デイヴィスが来日したことも信じられない出来事でした。（東京都 佐藤洋史）

「掲示板」に対するご返事は「週刊新潮掲示板係」あてハガキか封書、電子メール（下記）でお送りください。電話によるご返事は辞退いたします。